

令和5年1月31日

個人情報が含まれたUSBメモリの紛失に関する お詫びとご報告

兵庫県立がんセンター
院長 富永 正寛

このたび、当院の医師が学会で発表する資料作成のために必要な患者様の医療情報を保存したUSBメモリ1個を紛失しました。

患者様には多大なるご心配とご迷惑をおかけすることになり、また事実確認と再発防止の検討に時間を要し、ご報告が遅れましたことを深くお詫び申し上げます。

なお、今のところ、情報漏洩等の事実は確認されていません。

1 紛失したUSBの内容

電子カルテから保存した55名分の患者ID、氏名、治療実施日、病変の存在箇所、病変の進行度等のデータです。

2 経緯

USBメモリは、医師自身が管理しており、令和5年1月5日（木）に使用したことは確認しています。1月13日（金）に、USBメモリを使用しようとしたところ見当たらないことに気づきました。原則、院外へ持出しをしませんので、診療部、看護部等の関係者全員で1週間程度、当該医師の診察室内や関係病棟内等、あらゆるところを探しましたが見つからず、現在も発見に至っておりません。

このため、1月27日（金）に明石警察署へ遺失届を提出いたしました。

3 該当する患者さんへの対応

USBメモリに医療情報が保存されていた可能性のある患者さんには、お詫びとご報告の文書を1月27日（金）に郵送させていただきました。

また、電話もしくは対面でのご説明もさせていただいております。

4 再発防止に向けた今後の取り組み

電子カルテからデータを取込む場合は、システム管理室が貸出す暗号化されたUSBメモリを使用することとし、USBメモリの使用が終わった後は、データを消去し、システム管理室にUSBメモリを返却することにします。システム管理室は返却のあったUSBメモリのデータ消去を確認します。

また、このような事態を重く受け止め、全職員に対し、今回の経緯を踏まえ、改めて個人情報の適正管理方法の周知徹底を図ります。

5 その他

引き続きUSBメモリの検索に尽力します。

※問合せ連絡先：

〒673-8558 明石市北王子町13-7

電話 078-929-1151（代表）

兵庫県立がんセンター医事企画課まで（平日9:00～17:00）